

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	572-1 内外への情報発信・提供の充実	会計	01	
		款	05	
基本	46 地に魅力的な雇用の場をつくる	項	01	
策		目	02	
2	内外への情報発信・提供の充実	細目	102	
		細々目	01	
基本計画該当頁		170		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 160200 名称 産業振興部商工政策課	評価者 氏名	川崎末博	連絡先 22 - 9672 (内線) 2750

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市内全域の事業者および求職者 (対象件数)	旧上野市の現在の事業所データベースを見直すことにより、事業者が自らが情報発信できるシステムを構築することにより求人情報などを住民と情報共有でき雇用の促進が図られる
根拠法令・要綱等	
開始年度 平成 20 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
本年度事業内容 必要経費の見積りおよび予算獲得	状況変化等 現在の伊賀市事業所データベースシステムは、旧上野市の事業所のみで稼働後メンテナンスできていない。この情報はまた市の管理ではなく委託しているもので、再構築にかかる費用負担は高額になるものと考えられる。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
システムへのアクセス数	件	目標 実績	目標 実績 55		2,000
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
システム登録事業者数	新たなシステムにより事業所自らが積極的登録される事業所の数を指標とする	社	目標 実績	目標 実績		200
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市の産業振興施策として、企業・商店など事業所が情報共有し、市民に発信できることは活性化につながる。
有効性	4	事業所自らが登録・更新するので管理者の負担も軽減でき、ホームページを持たない事業所も情報発信ができる。
達成度		
効率性	3	商工会議所、商工会などと雇用促進協議会を立ち上げ共同でシステム運営に当たり、費用負担を分け合うことなど検討する。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

年度	事業内容	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容					
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額			
進捗状況	委託			(千円)			(千円)			(千円)	事業所情報システム		819	(千円)	事業所情報システム		756	(千円)	事業所情報システム		756	(千円)
	工事																					
進捗率(%)																						
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)				0			0			0			1,539				1,476					1,476

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費		0	0	0	819	756	756
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	0	0	0	819	756	756
	計	0	0	0	819	756	756
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等						